

# 図書館だより

## 8月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	③	4	5	6	7	8
9	⑩	11	12	13	14	15
16	⑬	17	18	19	20	21
23	⑳	24	25	26	27	⑳
30	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖

○印 休館日  
月曜日 月末館内整理日(28日)

### ゆく夏の幾山越えて夕日去る

飯田龍太

北岳あたりに沈む夕日は、いくつかの端山を越えて行きます。立秋が過ぎ、日暮時が早くなったことな季節の夕日は見事で、山の頂に入ってしまった後に、夕焼けが空を染め、野を染めて行きます。

「龍太俳句365日」より

家の中の少しでも涼しい場所を見つけてごろんと横になり、出てくる汗をぬぐいながら、一冊の本を読みきった日のことは、忘れられない思い出になっています。

図書館では、夏休みに豊かな

## 夏休み親子映画会を開催します

日時 8月11日(火)  
午後1時30分～  
3時30分  
場所 文化会館  
(4階大ホール)  
題名 「ビルマの竊琴」  
「まけうさぎ」  
「エジソン」ほか  
対象 幼児・小学生と家族  
料金 無料  
問合先 市立図書館  
☎(43)1321 内線40

ご近所おさそい合わせてご来場ください。

読書体験を、とい願いうをこめた「夏休みの本(緑陰図書)」―毎日新聞第25回夏休みの本選定委員会―の展示、貸し出しを行っています。幼児から高校生までの発達段階に適した本を十数ずつ五十冊が厳選されています。ぜひ、ご覧になってください。

### ◆ 今月の新刊案内

#### ♥ 一般図書

日本人の心 五木寛之ほか  
大声小聲 上坂冬子・曾野綾子  
悲劇の宰相長屋王 豊田有恒  
ひるめしものんだい 椎名 誠  
私の愛する憩いの地 兼高かおる  
トキーヨー国盗り物語 林真理子  
江戸切絵貼交屏風 辻 邦生  
目覚めし人ありて 夏堀正元  
驚は飛び立った J・ヒギンズ  
ロンドンの二人の女E・テナント  
錆びた浮標 北方謙三  
全文掲載 いろいろせいこう  
芭蕉七部集 上野洋三  
玲子さんの素敵発見旅 西村玲子  
歴史街道をゆく 渡辺昇一ほか

#### ♥ 児童図書

ドキドキ♡ふしぎ絵心理テスト  
鳥のなき声ずかん  
じどうしゃ博物館  
宿題アイデア工作  
びよこたんのはじめてのかんじ  
わたしのちゃめウサギを  
さがして!



こんな校則あんな拘束 坂本秀夫  
スポーツキップのほうれん草  
黄昏ゆく街で 尾崎 豊  
ヨローロッパアルプス鉄道の旅 長 真弓  
スランプ・失恋・病気をバネにする本 斎藤茂太  
豊かさの伝説 ピーター・バイダ 外二二八冊

夏休みは魔女の研究  
ちよっとだけ  
リトルベアーのふしぎな旅  
すみれほいくえん  
番ねずみのヤカちゃん  
すきすきだすき  
フルムーンスーパ  
しりたがりのこひつじ  
くまはどこ?

外七十九冊

## 子どもの心シリーズ(38)

### 思春期悪友



非行をした事のある友達と親しく付き合っているようで心配だという相談が数回ありました。

一度だけのちょっとした過ちで非行児、問題児のレッテルを張られた子でも世間から警戒される事があります。非行をした子でも心から悪い子はないという事を大人は知っていてももらいたいです。成人になって今は立派な人でも思春期には一度や二度の非行をした人はかなりいるはずで。

非行をする子どもは、家庭的に恵まれなかったり、家庭的に恵まれていても親が能力以上の過剰な期待をしたり、家庭が厳しすぎて子どもの欲求が抑えられたり、家が忙しくて放任されたりしますと反社会的行動に走るのです。

「非行に走った子」と自分の子が付き合うようになると、自分の子も非行をするようになるのではないかと心配が先に来るのは当然です。そして親は、このような恐れを取り除きたくて引き離そうとします。親として当然な事ですがこの時期(思春期)の子はそのくらいの事で付き合う事を止める子はまずないのです。

そう言った時に必要な事は、まず自分の子をよく観察する事です。悪

友といわれる子と付き合い合っても必ず悪い事をするとは限りません。客観的に見て大丈夫だと思われたなら子どもを信用して見守る事です。しかし悪い方に行く場合がないとはいえません。その子とどのように関わっているのか、その子のどこに引かれているのかを見る事です。この事は直接子どもに聞いても返答は得られません。日常の観察によってある程度は分かるものです。

もう一つはその子と付き合うようになって自分の子がどのように変化したのかを見る事です。なるべくよく解釈する事です。

「その子と付き合う事は悪くなる事だ」という先入観を取り払って「あの子はこのように良いところがある」として長所を見付ける事です。

家庭も学校も悪いという事で子どもを隔離しない事です。つまり問題児扱いをしない事です。親が気になる、気にいらぬで友達の品定めのような事をしないという事です。「子どもの友達は、子どものもので、親のものではない」と考える事です。

もし非行がエスカレートしても決してヒステリックに怒らない事です。ヒステリックに怒る事によって非行の深みにはまって行きます。親と子が話し合える事が大切で、そのためには普段何でも話し合える家庭をつくっておく事です。

もし手に負えないようでしたなら相談機関に相談しましょう。  
教育相談室 ☎(43)11111  
内線216